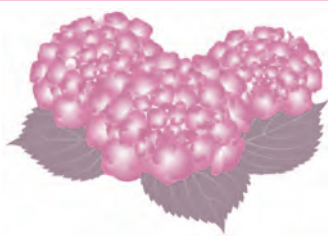


～5年に1度の チャンスです!!～ 骨粗しょう症 検診を 実施します

骨粗しょう症は、長年の生活習慣などで骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。特に女性になりやすいといわれ、更年期前後から多くなります。予防のために検診を受け、自分の骨密度を知りましょう。

- 対象 市内在住で次に該当する女性の方
- 40歳(昭和51年4月2日)～昭和52年(昭和46年4月2日)の生
- 45歳(昭和46年4月2日)～昭和47年(昭和41年4月2日)の生
- 50歳(昭和41年4月2日)～昭和42年(昭和36年4月2日)の生
- 55歳(昭和36年4月2日)～昭和37年(昭和31年4月2日)の生
- 60歳(昭和31年4月2日)～昭和32年(昭和26年4月2日)の生
- 65歳(昭和26年4月2日)～昭和27年(昭和21年4月2日)の生
- 70歳(昭和21年4月2日)～昭和22年(昭和17年4月2日)の生
- 定員 200人(抽選)
- 費用 無料
- その他 受診決定者には、7月中旬に受診時間などのお知らせと受診票を送付します。※申込み状況により受診日を調整する場合があります。
- 現在、骨粗しょう症治療の方には受診できません。
- ▽申込み方法
 - はがきの場合：6月30日(木)まで
 - ▽申込み・問合せ 健康課健康づくり係 (〒197-1081 4 二宮350、直通558・1183)

めざせ健康あきる野21 第74回ふれあいウォーク ～あきる野を楽しく歩いて健康づくり～



色鮮やかなあじさいを楽しみながら歩きます。
▽日時 6月21日(火) 午前9時30分集合、午後0時30分解散(予定)

▽集合・解散場所 ●集合：五日市ひろば(武蔵五日市駅から徒歩5分。駅でスタンプが案内します) ●解散：武蔵五日市駅
▽コース 五日市ひろば→南沢あじさい山→武蔵五日市駅(約5キロ) 飲み物、タオル、歩きやすい服装、滑りにくい靴、スタンプカード(お持ちの方) 費用 300円(あじさい山協力金) 申込み 初めてのの方は電話で申し込んでください。 注意事項 荒天時の実施の有無については、当日午前8時以降にお問い合わせください。また、コースの状況により変更して実施することがあります。

特定健康診査を 受けましょう!

受診券を
送付しました!

市では、国民健康保険に加入している40歳以上74歳以下の方を対象に、メタボリックシンドロームの予防・改善を目的とした特定健康診査を実施しています。対象の方には、5月下旬に受

(消印有効) までに、はがきに「骨粗しょう症検診申込」、郵便番号、住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号(日中の連絡先)、検診希望日を記入し、郵送してください。 ●電子申請の場合：6月30日(木)までに、市ホームページの「電子申請」から申し込んでください。 ※携帯電話、スマートフォンから電子申請する場合は、次のコードを読み込んでアクセスしてください。

携帯電話用



スマートフォン用



▽申込み・問合せ 健康課健康づくり係 (〒197-1081 4 二宮350、直通558・1183)

肝炎ウイルス検診を 実施します

▽費用 無料
▽問合せ 健康課健康づくり係 (直通558・1183)

B型肝炎、C型肝炎はウイルス性の肝炎で、主に血液を介して感染します。 自覚症状がないことも多く、気付かないうちに感染している可能性もあり、肝硬変や肝臓がんなどに進行する恐れがありま

C型肝炎の治療は新たな 時代を迎えています ～肝炎ウイルス検診の受診と 適切な治療に向けて～



C型肝炎は、C型肝炎ウイルスの感染により、肝臓に炎症を起こすもので、感染すると7・8割の方が自覚症状のないまま持続感染者(キャリア)となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進行する場合があります。このC型慢性肝炎の治療が新たな時代を迎えています。

そこで、日本肝臓学会の肝臓専門医である、公立阿伎留医療センターの荒川泰行院長に、C型慢性肝炎に関する治療の現状について紹介していただきます。

『C型肝炎は、肝硬変や肝がんの最大の原因となっており、近年、患者さんの高齢化が肝がん発生率の高い要因の一つとなっています。

C型慢性肝炎は、これまでインターフェロン(注射薬)とリパビリン(飲み薬)を併用する治療方法が主流でしたが、治療効果の個人差や副作用に課題がありました。しかし、最近、複数の新しい経口内服剤(飲み薬)の導入により、これまでの治療法を上回るウイルスの駆除率が達成でき、しかも副作用が少ないことから、インターフェロン治療に伴う「壁」を乗り越えられるようになりました。特にこれまで治療の効果が低く、副作用の頻度が高い傾向にあった高齢者などに対する治療方法や治療効果が大きく様変わりをしています。

このように効果が高い新規治療薬の導入と今後の発展が期待できる今、いかにC型肝炎ウイルスのキャリアを把握し、適切に専門の医療機関へつなげるかが重要です。これは、検診の受診率向上と併せて、検診後の医療機関の受診率と治療導入率の向上が求められるのです。』

このように荒川院長も述べられておりますが、C型肝炎などの進行を防ぐためには、早期発見、早期治療が必要です。市では、40歳以上の方(要件有)を対象として、6月から10月までの間に、肝炎ウイルス検診を実施します。この機会に受診してください。

また、公立阿伎留医療センターの消化器内科では、荒川院長を含む3人の日本肝臓学会認定専門医師が、C型慢性肝炎や自覚症状が少ない代償性肝硬変などに対する新しい治療法に、積極的に対応していますのでご相談ください。

▽問合せ 健康課健康づくり係、公立阿伎留医療センター (☎558-0321)



結核検診 (胸部X線)を 実施します

者は毎年増加傾向にあります。「自分は健康だから大丈夫」と過信しないで、年に1回受診しましょう。

▽費用 無料
▽その他 市が実施する特定健康診査などと同時に受診することもできます。

表 肝炎ウイルス検診・結核検診・生活習慣病予防健診(5ページ)の実施医療機関一覧

医療機関名	住所
1 あきる野台病院	秋川6-5-1
2 あべクリニック	瀬戸岡459-11
3 いなメディカルクリニック	伊奈477-1
4 奥野医院	下代継95-11
5 奥村整形外科	下代継19-1
6 草花クリニック	草花2724
7 公立阿伎留医療センター	引田78-1
8 小机クリニック	小中野160
9 こばやし内科小児科クリニック	草花1439-9
10 近藤医院	油平35
11 櫻井病院	原小宮1-14-11
12 さくらクリニック	野辺1003
13 佐藤内科循環器科クリニック	秋川2-5-1
14 清水外科	二宮1011
15 朱膳寺内科クリニック	秋留1-1-10
16 鈴木内科	館谷156-2
17 瀬戸岡医院	二宮1240
18 葉山医院	引田552
19 樋口クリニック ※	秋川3-7-5
20 星野小児科内科クリニック	小川東1-19-20
21 米山医院	二宮1133

※肝炎ウイルス検診は実施していません。